

科目	論理表現 I	学年	第1学年	開講	通年	2	単位
----	--------	----	------	----	----	---	----

教科書: CROWN Logic and Expression I
副教材: English Grammar in Use (Cambridge)

1 学習の到達目標

ことば、文化、民族の多様性とその共存を国際理解の基本理念とし、国際感覚と国際協調の精神の育成を図るとともに、特に「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」の活動を通して、ことばと人間との関係やことばと社会との関係など広くことばへの関心を高め、豊かな言語観を育てる。

2 学習計画及び評価方法

- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点		
							a	b	c
前期	L1	OriTime	時制	時制および論理構成に留意しながら、「自分自身の紹介文」を書く。	4	中間	○	○	○
				書いた自己紹介文を基に、例にならってペアまたはグループでやり取りを行う。			○	○	○
	L2	Breakfast Makes Perfect	助動詞	助動詞および論理構成に留意しながら、「朝食のメリット」について書く。	5	中間	○	○	○
				書いた「朝食のメリット」を基に、例にならってペアでやり取りを行う。			○	○	○
	L3	Cool Japan	受動態	受動態および論理構成に留意しながら、海外の人々が驚く日本の事柄について書く。	6	中間	○	○	○
				書いた紹介文を基に、例にならってペアまたはグループでやり取りを行う。			○	○	○
	L4	Save Our Planet	不定詞	「プラスチックなしで暮らせるかどうか」について自分自身の考えを書く。	7	期末	○	○	○
	「プラスチックなしで暮らせるかどうか」について、ペアでやり取りを行う。			○			○	○	
L5	Volunteer Work for What?	動名詞	動名詞および論理構成に留意しながら、ボランティア参加についての考えを書く。	7	期末	○	○	○	
			「高校生はボランティアをすべきかどうか」について、これまで学習した言語材料及び題材を活用して英語で表現し、ディベートを行う。			○	○	○	
前期 授業評価							○	○	○
後期	L6	Another Life I Might Have Had	分詞	分詞および論理構成に留意しながら、好きな小説の紹介文を書く。	9	中間	○	○	○
				分詞の用法についての理解を深め、本や雑誌の記事などから知ったことについて書いて説明する。			○	○	○
	L7	What Is Our Greatest Invention?	比較	比較および論理構成に留意しながら、どんなものを発明したいかについて書く。	10	中間	○	○	○
				人類最大の発明品についてのプレゼンテーションの概要を捉え、共に、その構成や展開について理解を深める。			○	○	○
	L8	Discover Japan	関係詞	関係詞および論理構成に留意しながら、外国人に薦めたい日本の場所について書く。	11	中間	○	○	○
				関係詞の用法についての理解を深め、日本で活躍する芸術家や行ってみたい国などについて書く。			○	○	○
	L9	Urban Life or Rural Life	仮定法	仮定法および論理構成に留意しながら、「時間があつたらやりたいこと」を書く。	12	期末	○	○	○
	本課で学んだ論理展開の方法を活用し、高校生にとっての(1)TVゲーム、(2)英語学習、(3)制服から1つテーマを選んで、Mini Discussionを行う。			○			○	○	
L10	Music Without a Pianist	接続詞	接続詞および論理構成に留意しながら、「将来就きたい仕事」について書く。	12	期末	○	○	○	
			接続詞についての理解を深め、「将来就きたい仕事」について書いて、説明する。			○	○	○	
後期 授業評価							○	○	○

3 評価の観点

特に「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」の活動の上で必要な、言語能力の本質としての思考力・判断力・表現力の養成を土台として、中学校までに習得した能力を更に伸長させながら、英語の基礎的な知識や技能の習得、コミュニケーション能力を養成できたか。

4 観点別評価の評価基準

3観点	評価方法	
知識・技能	定期考査80%・課題20%	英語を読み・書き・話すために必要な音声・語彙・文構造・文法を理解し、英語を運用するための技能を身につけていること。
思考・判断・表現	定期考査20%・レポートやプレゼンテーション80%	さまざまな課題を通して身につけた知識や技能を使って、英語を読み、聞いたときに、内容の概要や要点を把握できること。自分の意見や気持ちを英語では無し、書いて、相手に伝えることができること。
主体的に学習に取り組む態度	授業態度や意欲50%・課題50%	英語を勉強する意義や必要性を理解し、実際に使ってみようとする意欲や態度・自分の英語力や学習状況を把握し、学習方法などを自ら改善しようとする態度。設定された期限までに課題を完成させるのに必要な時間管理能力。